

次年度子ども会長研修会

市内の全単位子ども会長を対象に、より実践に役立つ研修として子ども会日誌を活用した話し合い活動などの内容で平成27年度より毎年3月に実施しています。

高校生のジュニア・リーダークラブによるレクリエーション研修は、小中学生にも子ども会でもできる内容となっていて、各子ども会での活躍が期待されます。



イン・リーダー研修会

小学5年生から中学生を対象に、子ども会員のリーダー育成と交流を目的として旧三町時代から継続して毎年実施しています。

県内の研修施設を利用した1泊2日の研修では、グループの話し合い活動や、体験活動を通して、リーダーとしての心を育みます。



育成連絡協議会

も会育成連絡協議会は発足10周年を迎会の活動と10年の歩みを紹介します。長を願い、地域に意図的に組織されてい

▼第10回子ども会
フェスティバル



▲第1回子ども会
フェスティバル

アドベンチャー in 屋久島

平成15年から頰娃町が企画・実施していた事業で、市子連に引き継がれた現在も主要な事業の一つとして毎年実施している事業です。

世界自然遺産「屋久島」を訪問し、縄文杉登山をはじめとする、さまざまな体験活動を通して心豊かでたくましい青少年を育成します。



子ども会フェスティバル

市子連発足当初から、各地域の子どもたちが体験活動を通して交流を図ることを目的に毎年9月の第1日曜日に実施しています。

体験活動ではスポーツ推進委員会や茶業青年部頰娃支部の皆さんをはじめ、多くの団体の皆さんに協力をいただいています。



育成者・指導者研修会

市内の全単位子ども会育成会長などを対象に、子ども会運営研究発表会に代わる研修の場として、平成27年度より実施しています。

ジュニア・リーダークラブの会員によるレクリエーション指導や講義、グループ討議を通して育成者としての資質向上を図っています。



ジュニア・リーダークラブ および高校生クラブ等研修会

市内のジュニア・リーダークラブ、高校生クラブで活動する中・高校生を対象に平成24年度より毎年12月に実施しています。

1泊2日の研修では、レクリエーション研修をはじめ、野外炊飯などの体験活動も実施し、リーダーとしての資質向上と、団体間の情報交換や交流を深めています。



▲平成20年度市子連総会

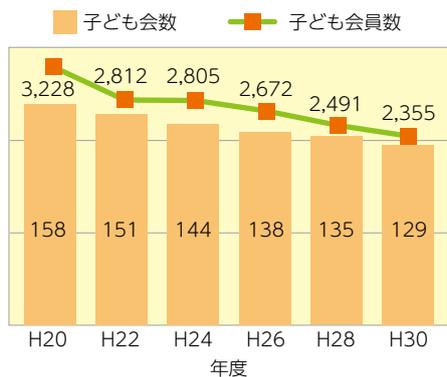
▼平成30年度市子連総会



南九州市子ども会

南九州市が誕生して10年、南九州市子ども会えました。今回は、子ども会育成連絡協議会子ども会は、その活動を通して子どもの成る異年齢集団です。

子ども会数および子ども会員数推移



子ども会の展望

会長 海江田 宗順

子どもの成長にとって大切なことは、適切な時期に良い刺激を与え、自然な好奇心をそのまま引き出し伸ばしてあげることです。つまり、子どもの仕事は「遊ぶこと」なのです。その遊びこそが、心身をどんどん発達させるのです。

知・徳・体の発育のために、五感（見聞味触嗅）の能力を発達させることがとても大切です。

将来、人が人として生きて行くにあたり欠かせない決まり事や思いやりを遊びを通して自然に身に付けていくのです。子ども会には、遊びの集団です。異年齢異世代間活動の中に子どもの豊かな才能や情緒を伸ばしていく秘訣があるのではないのでしょうか。

